



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えなさい。

2020年6月12日朝刊

「奴隷商人像」各地で撤去

英、負の歴史見直し動き

①エドワード・コルストンやロバート・ミリガンの像が撤去されているのはなぜか。記事から探して書きなさい。

②銅像撤去について、賛成・反対の両方の立場から、あなたの考えを書きなさい。

【ロンドン共同】米国の黒人暴行死事件を機に反人種差別デモが波及している英国で「奴隷商人」の銅像を撤去する動きが広がっている。黒人を労働力として売買した奴隷貿易はかつて、英社会に多大な富をもたらしたが、今回の事件で「負の歴史」に改めて目が向けられている。

英南部ブリストルで7日、地元の貿易商人だったエドワード・コルストン（1636～1721年）の銅像がデモ集団に台座から引き倒され、港に投棄された。

英メディアによると、約8万人の黒人奴隷をアフリカから米大陸に送ったとされるコルストンは、多額の遺産を教会や病院に寄付。ブリストルにはコルストンにちなんだ記念碑や建物が多数ある。だが、黒人を虐げて得た富による慈善行為を「功績」として評価してきたことへの見直しを求め、市民の声が以前からあり、今回の銅像撤去の背景にもなっている。

ロンドンでは9日、18世紀にカリブ海地域

で砂糖プランテーションを経営し、多数の黒人奴隷を所有していた商人ロバート・ミリガンの銅像が地元当局の決定で撤去された。

こうした動きに呼応し、リベラルな労働党が多数を占める約130の地方議会が銅像や記念碑の存在の是非について再検討を開始した。

労働党選出のカーン・ロンドン市長はツイッタで「われわれの富の多くが奴隷貿易から得られたというのは悲しい事実だが、公共の場でたたえる必要はない」と撤去を支持する考えを示した。一方で、議論のないまま銅像を撤去することには反対の声も出ている。



英ロンドンで撤去されるロバート・ミリガンの像＝9日
Yui-Mok/英PA通信提供・AP共同

<賛成>

<反対>

年 組 名前

作問者：NIEアドバイザー 塚本学(常葉大学付属常葉中学・高校 教諭)

(中学3年生～高校生／社会、国語、英語、総合、生活、道徳、その他)

解答例

2020年6月12日朝刊

記事を読んで、問いに答えなさい。

「奴隷商人像」各地で撤去

【ロンドン共同】米国の黒人暴行死事件を機に反人種差別デモが波及している英国で「奴隷商人」の銅像を撤去する動きが広がっている。黒人を労働力として売買した奴隷貿易はかつて、英社会に多大な富をもたらしたが、今回の事件で「負の歴史」に改めて目が向けられている。

英南部ブリストルで7日、地元の貿易商人だったエドワード・コルストン（1636～1721年）の銅像がデモ集団に台座から引き倒され、港に投棄された。

英メディアによると、約8万人の黒人奴隷をアフリカから米大陸に送ったとされるコルストンは、多額の遺産を教会や病院に寄付。ブリストルにはコルストンにちなんだ記念碑や建物が多数ある。だが、黒人を虐げて得た富による慈善行為を「功績」として評価してきたことへの見直しを求め、市民の声が以前からあり、今回の銅像撤去の背景にもなっている。

ロンドンでは9日、18世紀にカリブ海地域

英、負の歴史見直し動き

①エドワード・コルストンやロバート・ミリガンの像が撤去されているのはなぜか。記事から探して書きなさい。

奴隷貿易や黒人奴隷を使役してきた「負の歴史」があるから

で砂糖プランテーションを経営し、多数の黒人奴隷を所有していた商人ロバート・ミリガンの銅像が地元当局の決定で撤去された。

こうした動きに呼応し、リベラルな労働党が多数を占める約130の地方議会が銅像や記念碑の存在の是非について再検討を開始した。

労働党選出のカーン・ロンドン市長はツイッタで「われわれの富の多くが奴隷貿易から得られたというのは悲しい事実だが、公共の場でたたえる必要はない」と撤去を支持する考えを示した。一方で、議論のないまま銅像を撤去することには反対の声も出ている。



英ロンドンで撤去されるロバート・ミリガンの像＝9日
（Yui-Mok/英PA通信提供・AP共同）

②銅像撤去について、賛成・反対の両方の立場から、あなたの考えを書きなさい。

<賛成>

アメリカの黒人暴行死事件にもみられるように人種差別があるから、讃えるための銅像など撤去すべき。

<反対>

- ・(銅像が作られた)時代の偏見から自由ではありえないから。
- ・「負の歴史」とともに銅像を残す方がよいから。

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 塚本学(常葉大学附属常葉中学・高校 教諭)

(中学3年生～高校生/社会、国語、英語、総合、生活、道徳、その他)